

科目名 Subject	ダイバーシティ心理学 Diversity Psychology			教員名	堀越 詩帆	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	2単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育						
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○	◎		
科目の概要	ダイバーシティとは、一人ひとりがもつ特徴の「多様性」のことです。本科目では、さまざまな価値観を知ること、自己の個性と他者の個性を同等に尊重できることを目指して展開していきます。性別、国籍、人種、民族、出自、宗教、LGBTなどの性的指向／性自認、年齢、障がいなどダイバーシティに関するテーマを選び、調べ学習、グループワークを行い、全員を対象とした発表会（プレゼンテーション）を行います。					
授業方法	同時双方向型授業 (Zoom) を用いた授業とする。					
授業の目標	・ 自己の個性と他者の個性を同等に尊重できる。 ・ 異文化理解・異文化コミュニケーションの基礎知識を身につけ、その知識を日常生活で活用するとともに、多様性に関わる様々な課題の解決にあたることができる。 ・ 本から情報を得て、スライドにまとめ、全員の前で発表を行うことができる。					
時間外学習 （予習・復習）	予習：選択したダイバーシティ（多様性）についてインターネットや図書館の本などで調べ、最終発表会のスライドを作成する（180分） 復習：授業に関する小課題を提出する（60分）					
教科書・教材	教科書		なし			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	授業態度30% 小課題20% 発表内容・態度50% などから総合的に評価します。					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。					
履修上の注意	授業資料の配布や連絡はclassroomを通じて行う。授業にはGoogleスライドが問題なく編集できる端末を持参すること（必須条件）。インターネット回線の環境の良い場所から授業に参加すること。グループワークでは積極的に発言し、コミュニケーションを円滑に行うこと。授業・グループワーク進行の妨げとなるような行為が発覚した際には退出を命ずる。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	ガイダンス	本講義の目標を理解し、述べることができる。	多様性に関する調べごと。予習として図書館で本を探す。(240分)
第2回	ダイバーシティの概念について学ぶ	ダイバーシティの概念について述べる事が出来る。自らのテーマについて、選択した理由を明確に説明することができる。	予習：ダイバーシティ（多様性）についてインターネットや図書館の本などで調べ、最終発表会に向けたテーマの剪定を行う。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第3回	調べ学習の手順と手法について学ぶ	調べ学習の手順と手法について述べる事が出来る。自らのテーマについて調べる範囲を明確にできる。	予習：選択したダイバーシティ（多様性）についてインターネットや図書館の本などで調べ、最終発表会のスライドを作成を進める。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第4回	発表の方法とポイントについて学ぶ	中間発表会、最終発表会の概要について述べる事が出来る。各発表会の流れを具体的にイメージすることができる。	予習：発表の方法とポイントについてインターネットや図書館の本などで調べ、最終発表会のスライドを作成を進める。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第5回	ダイバーシティの必要性について学ぶ	ダイバーシティの必要性について述べる事が出来る。自らのテーマの問題点について列挙することができる。	予習：選択したテーマにおける社会的な検討の必要性についてインターネットや図書館の本などで調べ、最終発表会の準備を進める。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第6回	グループワークの進め方とディスカッションのマナーについて学ぶ	グループワークの進め方とディスカッションのマナーについて述べる事が出来る。	予習：ディスカッションのマナーについて調べ、意見をまとめておく。最終発表会の準備を進める。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第7回	グループワークから学ぶ	グループワークを行う。ダイバーシティに対する自身の多角的な物の見方を述べる事が出来る。	予習：選択したダイバーシティ（多様性）について意見をまとめる。最終発表会のスライドを作成を進める。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第8回	第一回中間発表会	全員を対象に中間発表会を行う。最終発表会に向けて残り期間でやるべきことを明確にする。	予習：中間発表会のスライドを作成し、予行演習を行う。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第9回	第二回中間発表会	全員を対象に中間発表会を行う。最終発表会に向けて残り期間でやるべきことを明確にする。	予習：中間発表会のスライドを作成し、予行演習を行う。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第10回	グループワークから学ぶ	中間発表の内容をもとに、グループワークを行う。ダイバーシティに対する自身の多角的な物の見方を述べる事が出来る。	予習：中間発表会の内容について意見をまとめる。最終発表会のスライドを作成を進める。(180分) 復習：授業に関する小課題を提出する(60分)
第11回	予行演習から学ぶ	少人数のグループで予行演習を行い、最終発表会へ向けた改善点について述べる事が出来る。	予習：最終発表会のスライドを作成し、予行演習を行う。(240分)
第12回	第一回最終発表会	全員を対象に最終発表会を行う。他学生の発表内容から、ダイバーシティについて自分の意見を肯定的に述べる事が出来る。	予習：最終発表会のスライドを作成し、予行演習を行う。(240分)
第13回	第二回最終発表会	全員を対象に最終発表会を行う。他学生の発表内容から、ダイバーシティについて自分の意見を肯定的に述べる事が出来る。	他学生の発表内容についてさらに調べ、グループワークに向けて意見をまとめる。他者からのフィードバックを元に個人の意見の見直しと再度調べ学習。(240分)
第14回	第三回最終発表会	全員を対象に最終発表会を行う。他学生の発表内容から、ダイバーシティについて自分の意見を肯定的に述べる事が出来る。	他学生の発表内容についてさらに調べ、グループワークに向けて意見をまとめる。他者からのフィードバックを元に個人の意見の見直しと再度調べ学習。(240分)
第15回	発表へのフィードバックと全体まとめ グループワークから学ぶ	振り返りを通じて、ダイバーシティに対する自身の多角的な物の見方を述べる事が出来る。	他学生の発表内容についてさらに調べ、小課題を提出する。他者からのフィードバックを元に個人の意見の見直しと再度調べ学習。(240分)